

10754

8748

記事	消息	略歴	本籍地 (居住所) 現住地	生年月日	第百三海軍工作部理地採用工員調査
給 與 賞 金	戦死以外、消息	採用 年月日	採用 年月日	採用 年月日	採用 年月日
給 與 賞 金 （按賞金表）	戦死以外、消息	採用 年月日	採用 年月日	採用 年月日	採用 年月日
給 與 賞 金	採用 年月日	採用 年月日	採用 年月日	採用 年月日	採用 年月日
給 與 賞 金 （按賞金表）	採用 年月日	採用 年月日	採用 年月日	採用 年月日	採用 年月日

現認証明書

一、承籍

二等敘氏名海軍水兵故

普測

三、生年月日

昭和三年四月十七日生

四、死年月日

昭和三年三月四日

五、死之場所

比類ノノ戦場（東京市西馬場十五丁目）内

ハムハノ河上流（東京市台東区）内（東京市台東区）内

野戦病院内

六、死之原因

戦病死（病名マラリア）

七、死之確認

東京市海軍墓地（東京市）内

臨場

埋葬

八、現認者等敘氏名

元海軍一等兵中

⑦ 450

死後者病者

李長

1980

52

~~293~~

253

紀

本籍	所屬部隊	令在	重成振信儀及見張、言敵機及無恥ヲ探知報告スル勤務 二層夜九式機
所屬部	八周年月	大正十五年十一月一日	昭和廿年五月五日
役等	海軍特務尉	氏生年月日	昭和十九年五月八日
内地進場出陣年月日	昭和十九年五月八日		
戦死別着年月日			
勤務概要			
疾病(定傷)年月日			
病名(受傷部位)	胸部中央		
治療場所(手術箇所)	警戒位置移動中敵機襲撃、度々狙撃サレ即死		
死後処理時刻及場所	昭和廿年三月三日午後二時比島ミナトオウ島アサニ洲サハヒ古ノ北有(此処長)		
古申告入			
昭和廿一年二月十七日			
本籍地			
現住所			
所属部隊			
此島一三海軍施設部			
一等海軍技手			

傳

- ① 本銅、百、却、原、是、不、所、務、取、者、等、其、也、方、便、自、人、事、却、長、宏、通、義、
- ② 吳、據、在、籍、外、務、去、其、在、下、官、天、二、付、記、載、人、
- ③ 同、前、所、人、勿、辨、他、存、原、也、身、前、就、主、主、記、載、人、
- ④ 知、得、記、載、因、於、主、主、得、止、限、詳、細、記、載、人、
- ⑤ 供、人、事、關、主、主、知、主、主、事、項、各、當、該、據、相、手、方、記、載、人、

2147
49808

1905

昭和廿二年一月十一日

申告	本籍地	現住所	所屬部隊	氏名
		全石	南西方面海軍航空隊	
			戸等組	八幡番那
			海軍技術大尉	

備考

- (一) 本欄書は部隊長或は隊員長等により、其地方隊員局へ全部長宛に通報せしむるものなり。此の記載は、
- (二) 呉鎮在籍者、特務支隊、准士官、士官等、付記載す。
- (三) 同府縣人、但し防地外、其地方隊員局へ、付記載す。
- (四) 知得し、其範圍、出来、限り、詳細に記載す。
- (五) 他人、聞、承、知、事、項、各、當、該、欄、に、相、手、方、を、記載す。
- (六) 送付先

是市下室町 呉地方隊員局へ全部長宛

No. 2116-3

2863

記事

消息

昨

現
本
生
地
日
在

第百三十三軍士作部現地採用士員訓書

二等士員

採用前

採用年月日

給料官給

野
日
別
大
時

現
現
現

現
現
現

現
現
現

現
現
現

現
現
現

第百三十三軍士作部現地採用士員訓書

採用年月日

給料官給

野
日
別
大
時

現
現
現

現
現
現

現
現
現

現
現
現

現
現
現

72-18

152.076

野
集

第三百三海軍工作部現地採用主員調査

廣百五十五卷之十 經

72-13

二等正員	採用前	採用年月日	給料(日給)	日	別	場	現	現	現	現	現	現
二等正員	採用前	採用年月日	給料(日給)	日	別	場	現	現	現	現	現	現

21-7-15表

293

47262

24-7-15 五卷

附錄

瑞
鬼

略
正

本籍地

第百三海軍工作部現地採用正員調署

廣善堂藥店 謹啟

2007 11 10 11:11

標
刷
前

採用年月日

給料一日給

區別及賈

場

主

五

律轉

賞

1997

19

[illegible]

278

7358

21-7-15 上海

2105

第百三海軍工作部現地採用工員調書 （一等工員）	現年 月 日	本籍 地	現住 地	略 歷	消 息	記 事
第百三海軍工作部現地採用工員調書 （一等工員） （現年三月五日） （本籍地） （現住地） （略歷） （消息） （記事）	（現年三月五日） （本籍地） （現住地） （略歷） （消息） （記事）	（現年三月五日） （本籍地） （現住地） （略歷） （消息） （記事）	（現年三月五日） （本籍地） （現住地） （略歷） （消息） （記事）	（略歷） （消息） （記事）	（消息） （記事）	（記事）

1959

8728

[illegible]

第百三海軍工作部現地採用工員調寄

漢書卷之九十五
卷之九十五

38-10

..

21-7 15 云云

第三海軍工作部現地探用土員調查

聖旨 諭旨 聖旨 諭旨

[illegible]

福山縣

本籍地	現住地	所屬部隊	入國年月日	昇	内地港務出張所	外地別	新給の概要	昭和九年八月	昭和九年八月	昭和九年八月	昭和九年八月	昭和九年八月
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	昭和九年八月十五日	水戸長	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日
[Redacted]	[Redacted]	砲員	[Redacted]	三	サシク五九サシド	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

北沢青銅器

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

死亡時の状況 昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

死者調書

本籍地			
現任所	石川		
所属部隊	新吉丸		
入国年月		役種	兵種
官等級	軍醫 福永	氏名	入籍番號
内地臺灣出發年月日	昭和二十一年三月二十八日 佐佐保		
戦地到着年月日	同 年 八月 此島		
勤務の概要			
發病受傷年月日	昭和二十一年三月二十五日		
病名受傷部位	脊刺 二カ所		
發病受傷又は 死時の状態			
死亡年月日	昭和二十一年三月二十五日		
時刻及場所	ルマニ島 スペンギ		
昭和二十一年二月四日			
本籍地			
現任所	石川		
所属部隊	新吉丸	官等級	軍醫 應公良
氏名		入籍番號	

備考

- (一) 本調書は部隊長又は残勢取扱者等軍地方復興局人事部長宛通報すべし、
貴法者に於て知得しあるやと認むるもののみに付記載す
- (二) 吳鎮在籍の特務士官准士官下士官兵に付記載す
- (三) 同府縣人は勿論他府縣出身者に就てても記載す
- (四) 知得しある範圍に於て出来得る限り詳細に記載す
- (五) 他人より聞き承知したる事實は各該機關に相手方を記載す

二十一年八月四日
本署上同
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

本件は
特異な
義理と
とく
東校
に
附
る
を
示
す

右足膝履節貫通銳劍

死亡年月日時刻及場所

昭和二十一年一月二十五日
死亡年月日時刻及場所
昭和二十一年一月二十五日
死亡年月日時刻及場所

右申 件

昭和二十一年一月二十五日

氏名	所屬部隊	現住所	本籍地	官等級	上草機用大曹
入部番號					

備考

- (一)本團醫ハ兵隊長又ハ勤務取扱者等ニ於テ奥知方復員局人部部長宛通報シ非スト認ムルモノノミニ付記載ス
- (二)奥知在道ノ特務士官、准士官、下士官、兵ニ付記載ス
- (三)同府縣人ハ勿論他府縣出身者ニ就テモ記載ス
- (四)知得シアル範圍ニ於テ出來得ル限り詳細ニ記載ス
- (五)他人ヨリ聞キテ知シタル事項ハ各當該團ニ相手方ヲ記載ス
- (六)送付 宛

奥知方復員局人部部長宛

奥知方復員局人部部長宛

8751

41963

記事	消息	略歴	本籍地 (居住地) (家族者)	生年月日	第百三海軍工作部理監探用正員調書
給賞 陸軍省 勲章 六	戦死以外 消息	戦場 死 死(市内戦死)	合戦全	二等乙種	昭和二十年五月
現職 陸軍省	戦死以外 消息	戦場 死 死(市内戦死)	合戦全	二等乙種	昭和二十年五月
現職 陸軍省	戦死以外 消息	戦場 死 死(市内戦死)	合戦全	二等乙種	昭和二十年五月
現職 陸軍省	戦死以外 消息	戦場 死 死(市内戦死)	合戦全	二等乙種	昭和二十年五月
現職 陸軍省	戦死以外 消息	戦場 死 死(市内戦死)	合戦全	二等乙種	昭和二十年五月
現職 陸軍省	戦死以外 消息	戦場 死 死(市内戦死)	合戦全	二等乙種	昭和二十年五月

4112

本籍

前所在

官等級

氏名

申出書

異動案件

テ四一、テ三

八、隊

海軍兵曹長

旧名

一、死亡場所 **比島** ザンボアング。カバタガン

一、死にたる名氏 死七并月日

昭和二十年三月十七日

二番隊

〇分

戦死

方々昭和二十年三月十七日二番隊〇分前死七場所に於て
敵機に却て戦死シタルニ依り死体ヲ破埋葬セル事ヲ確認ス

昭和二十年七月六日

本姓

現住所

右日等確認

8723

誌事

端惡

時
歷

生年 月 日 名 姓 籍 地 現 住 所 家 族 名 一

第三百三十三條 軍工部現地指揮工員調查

三番五路

合 卷

保
軍
前

探用年月日

繪
耕
一
日
給

延平先生

新編

我 國 的 經 濟

喜

毀以外，清國

陳國公孫氏

100

54

7

卷之五

容 典

11

地

1

茶

625

15

10

36-1E

2502 7168

記事	注意	略歴	生年月日 本籍地 現住所 職業
経歴 典賞 戦死以外ノ消息	戦死 戦場 戦時 戦後 戦死ノ理由 戦死ノ場所 戦死ノ年月日 戦死ノ時刻 戦死ノ原因 戦死ノ結果	採用年月日 採用前 採用後	第百三海軍工伴部現地隊工員調査 二等工員 姓名 生年月日 本籍地 現住所 職業 採用年月日 採用前 採用後

(西平島)

1914

[illegible]

(附錄)

8724

1916

記事

瑞
恩

略正

本年五月
本籍地
原住所
（家世考）

第三海軍工作部現址掃尾工資調查

兩卷 卷一 卷二

胡

35-12

[illegible]

8743

記事	通惠	略歴	出生年月日 籍地 住所	第三海軍工作部現地採年工員調査書
兵給 賞 六	歿 死 三	歿 死 三	歿 死 三	歿 死 三
現地調査 （現地調査）	現地調査 （現地調査）	現地調査 （現地調査）	現地調査 （現地調査）	現地調査 （現地調査）

40-13

本籍地

現住所

所属部隊

入隊日

留年修

内閣陸軍省

新駐米

勤務概要

在職期間

在職地位

在職場所

在職経歴

右申吉又

第三十三整備隊

昭和十五年十月十日

上等兵

昭和十五年四月

昭和十五年十一月二十九日

大塚

昭和十五年五月廿日此島に於て島に迫る上陸

軍に戦死した。戦死した。戦死した。戦死した。

昭和十五年五月廿日此島に於て島に迫る上陸

昭和十五年五月廿日此島に於て島に迫る上陸

昭和

年

月

日

氏名	現任所	官年級	上
第3工務部	第3工務部	上	曹
入籍者			

備考

- (一) 本調査、部隊長入へ、機有、自費、再考、才、特、重、人、事、知、長、定、通、知、入、ベ、キ、資、格、者、
- 於、テ、知、得、シ、テ、ラ、ス、ト、記、ス、ル、モ、ノ、リ、ニ、付、記、入、ス
- (二) 兵、隊、任、務、ノ、特、務、士、官、定、士、官、下、田、定、会、ニ、付、記、入、ス
- (三) 同、所、縣、人、ハ、勿、論、任、務、出、身、者、ニ、限、リ、テ、モ、記、入、ス
- (四) 知、得、シ、テ、ラ、ス、ル、先、回、ニ、於、テ、出、身、シ、テ、リ、特、務、士、官、ニ、記、入、ス
- (五) 他、人、ニ、リ、テ、モ、知、シ、テ、ラ、ス、ル、事、情、ハ、各、自、知、得、シ、テ、ラ、ス、ル、事、情、ニ、付、記、入、ス
- (六) 鳥、取、市、西、所、の、人、ハ、鳥、取、市、を、主、務、部、長、ニ、課、長、ニ、送、付、下、す、

郵政長、又、中、隊、長、新、任、ニ、付、又、所、任、ノ、件、効、面、ニ、係、ル、コ、ト、考、考、ス、各、々、ノ、機、有、知、得、シ、テ、ラ、ス、ル、事、情、ハ、國、部、サ、レ、ル、コ、ト、

見、入、ス

矣

戰生
歿存
者者
確
認
報
告

島根縣民生部第二世話課

二月廿日
謹生

第 ③ 卷

（所及は裏面の各欄は記載に及びません）

署 公 官 任 担 査 調	宛	由 経	発	輪	発
見 意 の て い つ に 理 処 亡 死	呉 地 方 復 員 部 長		佐 々 保 地 方 復 員 部 長	2110 5 154	昭和 30 年 11 月 10 日
資料区分 の変更 旧	印	検	検	検	先知通
新					
官 査 調	緯 経 手 入	要	情		
見 所 名 氏 属 所	手 場 年 月 日	官 公 署 名			
本 確 認 証 通 知 死 亡 処 理 通 知 認 査	昭 和 三 十 年 十 月 十 八 日	佐 々 保 地 方 復 員 部			
	段 所 於 佐 々 保 署				
	合 同 通 開 招 致 統 制				

- 一、本証明書は未帰還者の死亡の処理を行う場合の基本となる証書類であり、必ずから特に正確に書いて下さい。従つて、記述が不正確なところは、是を訂正して下さい。
- 二、死亡を知つた方（知人）は、自から確認した（見た）、死水をとつた、埋葬に立会つた、屍體を立会つた、埋葬又は即興に埋葬した、其から聞いた（この場合は、其が死亡を確認したのかどうかを明記すること）死亡したことを命令等で見たり等死亡事実を知つた方（証人）に書いて下さい。
- 三、死亡当時の状況はなるべく詳細に記入して下さい。又、参考資料として「地方の外に本人の死亡事実を知つてゐる人があれば、その人の氏名、別名（別名）、本籍地等」「死亡者の所持（眼鏡、財布、印章、印章）等」「死亡者が軍医の場合は、その官制、階級、日給、採用年月日等」その他死亡者について調査した結果を、なつてゐることは附記して下さい。
- 四、資料提供者の記入欄中、記入の出来なかつた事項を、調査官が訂正又は、補修した場合は、「訂正」を附して記入し、資料提供者の記入したものと区分すること。

22873

蘇百三海軍工作部現赴蘇兩王員調署

7516
1825 217 15 公表

記号	満意	略歴	備考
身外	戦後以外、消息 戦後以外、消息	昭和二十年三月二十日一〇時 昭和二十年三月二十日一〇時	昭和二十年三月二十日一〇時
昭和二十年三月二十日一〇時	昭和二十年三月二十日一〇時	昭和二十年三月二十日一〇時	昭和二十年三月二十日一〇時

昭和二十年三月二十日一〇時

1258 8929

記事	消息	略歴	本籍地	生年月日
戦死以外、消息 戦死以外、消息 戦死以外、消息	戦死以外、消息 戦死以外、消息 戦死以外、消息	戦死以外、消息 戦死以外、消息 戦死以外、消息	戦死以外、消息 戦死以外、消息 戦死以外、消息	戦死以外、消息 戦死以外、消息 戦死以外、消息
戦死以外、消息 戦死以外、消息 戦死以外、消息	戦死以外、消息 戦死以外、消息 戦死以外、消息	戦死以外、消息 戦死以外、消息 戦死以外、消息	戦死以外、消息 戦死以外、消息 戦死以外、消息	戦死以外、消息 戦死以外、消息 戦死以外、消息

第百三海軍工作部現地採用工員調書

第百三海軍工作部現地採用工員調書

37-10

1526 8821

生年 月 日	籍地	職	職	職	職	職	職	職	職
二等工員									

第百三海軍工作部現地採甲工員調査

合堂五期五

12/20

2067

事

現

現

本籍地
(現住地)

籍年
月
日

第百三安軍工作部現地採用二員調查

二等二員

採用前

採用年月日

給料日給

日
時

場所

現
住
地

現
住
地

現
住
地

現
住
地

昭和五十四年
三月五日
本局調査課長(在任) 一五用

第百三安軍工作部現地採用二員調查
昭和五十四年三月五日(採用)

昭和五十四年三月五日(採用)

昭和五十四年三月五日(採用)

昭和五十四年三月五日(採用)

昭和五十四年三月五日(採用)

昭和五十四年三月五日(採用)

昭和五十四年三月五日(採用)

昭和五十四年三月五日(採用)

72-22



英蘭記帳上の注意を見ておいて下さい。

[illegible]

2075

22-21

1643

前	日	時	年	月	日	第百三海軍工作部現地探用工員調査	第百三海軍工作部現地探用工員調査
氏名	職名	職階	職階	職階	職階	職階	職階
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

7355

外見一公表

2077

記事	消息	略歴	生年月日 本籍地 現住地	第百三海軍工作部現地採用工員調査
給 賞 典 章	戦 死 者 住 所 官 職	戦 死 時 場 所 戦 死 時 刻 戦 死 場 所 戦 死 時 刻	採用年月日 給 料 (日給)	採用前 採用年月日 給 料 (日給)
典 章 現 地 給 賞 典 章	戦 死 者 住 所 官 職 第百三海軍工作部現地採用工員調査	戦 死 時 場 所 戦 死 時 刻 戦 死 場 所 戦 死 時 刻 比 律 賓 中 部 の バ タ ビ ア 西 方 十 新	採用年月日 給 料 (日給) 昭和二十年五月五日(採用)	採用前 採用年月日 給 料 (日給) 昭和二十年五月五日(採用)

216

2873
2123

姓名 生年月日 本籍地 現住所 （家族等）	略歴	消息	記事
第百三海軍工作部現北採用工員調書	採用前	採用年月日	給料（日給）
（以下欄目被完全遮蓋）	昭和五年 （以下欄目被完全遮蓋）	第百三海軍工作部附 昭和十九年五月二十九日（撤廃） 昭和二十年五月 昭和二十一年五月 昭和二十二年五月 昭和二十三年五月 昭和二十四年五月 昭和二十五年五月 昭和二十六年五月 昭和二十七年五月 昭和二十八年五月 昭和二十九年五月 昭和三十年五月 昭和三十一年五月 昭和三十二年五月 昭和三十三年五月 昭和三十四年五月 昭和三十五年五月 昭和三十六年五月 昭和三十七年五月 昭和三十八年五月 昭和三十九年五月 昭和四十年五月 昭和四十一年五月 昭和四十二年五月 昭和四十三年五月 昭和四十四年五月 昭和四十五年五月 昭和四十六年五月 昭和四十七年五月 昭和四十八年五月 昭和四十九年五月 昭和五十年五月 昭和五十一年五月 昭和五十二年五月 昭和五十三年五月 昭和五十四年五月 昭和五十五年五月 昭和五十六年五月 昭和五十七年五月 昭和五十八年五月 昭和五十九年五月 昭和六十年五月 昭和六十一年五月 昭和六十二年五月 昭和六十三年五月 昭和六十四年五月 昭和六十五年五月 昭和六十六年五月 昭和六十七年五月 昭和六十八年五月 昭和六十九年五月 昭和七十年五月 昭和七十一年五月 昭和七十二年五月 昭和七十三年五月 昭和七十四年五月 昭和七十五年五月 昭和七十六年五月 昭和七十七年五月 昭和七十八年五月 昭和七十九年五月 昭和八十年五月 昭和八十一年五月 昭和八十二年五月 昭和八十三年五月 昭和八十四年五月 昭和八十五年五月 昭和八十六年五月 昭和八十七年五月 昭和八十八年五月 昭和八十九年五月 昭和九十年五月 昭和九十一年五月 昭和九十二年五月 昭和九十三年五月 昭和九十四年五月 昭和九十五年五月 昭和九十六年五月 昭和九十七年五月 昭和九十八年五月 昭和九十九年五月 昭和百年五月	現給料 （以下欄目被完全遮蓋）
戦況以外、消息	（以下欄目被完全遮蓋）	戦況以外、消息	（以下欄目被完全遮蓋）

1281

21715公表

略	瑞	略	略	略	略
略	略	略	略	略	略
略	略	略	略	略	略

221

246